

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和4年12月16日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.30



2学期も残り一週間となりました。今学期は、岩井宿泊学習、ナンタナ体育学習発表会、ナンタナ学芸の発表会など、様々な行事がありました。行事を終えることのできるようになったことが増え、心身ともに逞しく成長していく子供たちの姿は、自信に満ちあふれ、輝いていました。ご家庭でもお子さんと一緒に2学期を振り返っていただき、「最後までやりきることは大切な。」「頑張ってたかった。」「これからもいろいろなことに挑戦していこう。」などという思いがもてるように、励ましていただければと思います。

今週は、9日(金)、10日(土)に行われたナンタナ学芸的発表会の様子についてお知らせします。

☆ナンタナ学芸的発表会 大成功！☆

12月9日(金)は、通常の学級の3、4年生の前で発表を行いました。本番前は、少し緊張している様子も見られましたが、今までの練習の成果を発揮しようと意気込み、楽しみにしている子供が多かったです。

いよいよ、本番。これまでの練習で、めあてとしてきた「大きな声で、はっきり、ゆっくり言う。」ということ意識して、自分の台詞を言うことができました。また、観客に背中を向けないように気を付けながら動いていたところも素晴らしかったです。

鑑賞していた3、4年生からは、「カエルやチョウチョウなど、いろいろな生き物がたくさん出てきて楽しかった。」「ドラムやリコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏が上手だった。」などという感想をいただきました。終わった後の子供たちは「明日も頑張るぞ!」「お父さんとお母さんに見てもらおうのが楽しみ。」と言うなど、翌日の保護者鑑賞日に向けて気合十分といった様子でした。

12月10日(土)は、保護者の皆様の前で発表を行いました。本番まで少し時間があつたので、屋上に行って体操をしたり、ウォーキングをしたりして気分転換を行いました。その後、教室に行き衣装に着替えると、みんな本番に向けてスイッチが入ったようでした。

本番では、9日と同様、大きな声ではっきりと自分の台詞を言うことができました。それに加え、言葉や状況に合った動作を即興でするなど、子供たちは物語に入り込んでいました。練習の成果が発揮できるように、みんながお互いを支え合いながら作りあげていった「10ぴきのかえるのお正月」は、大成功で幕を閉じました。本番を終えた子供たちは、達成感に満ちあふれた表情をしていました。中には、「もう一回やりたい!」と言う子供もいました。

みなみん学級のナンタナ学芸的発表会のめあては「みんなで楽しく!全力で!笑顔でお客さんを喜ばせよう!」でした。このめあての通り、自分の役や台詞に全力を注ぎ、みんなで楽しみながら、笑顔で演じることができたので、鑑賞していただいた保護者の皆様にも喜んでいただける発表会になったのではないかと思います。保護者の皆様には、ご家庭での台詞の練習や衣装の準備等で、ご協力いただきましたこと、感謝申し上げます。

